

第52回(2007年)

問21 自然放射線源による内部被ばくに関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 世界平均では、内部被ばく線量は外部被ばく線量よりも大きい。
- B ラドン及びその娘核種による肺がんの発生では喫煙との相乗効果が認められる。
- C 呼吸による経路で被ばく線量への寄与が最も大きいのはラドン及びその娘核種である。
- D 経口摂取物に含まれる核種で被ばく線量への寄与が最も大きいのは ^{14}C である。

① ABCのみ 2 ABDのみ 3 ACDのみ 4 BCDのみ 5 ABCDすべて

問22 血液中に入った時、放射性コロイドとなる核種がある。この場合、放射性コロイドが沈着する主な組織の組合せとして正しいものは、次のうちどれか。

- 1 脳と肝臓 2 生殖腺と脾臓 3 骨と脾臓 4 肺と甲状腺 ⑤ 肝臓と脾臓

問23 環境中に放出された時、サブマージョンを考慮しなければならない放射性核種は、次のうちどれか。

- 1 ^{32}P 2 ^{59}Fe ③ ^{85}Kr 4 ^{90}Sr 5 ^{137}Cs